

《平成23年2月3日(木)2月例会》

(株)尼伊 取締役 尼崎慶子さんのお話をお聞きして

三和通産(株) 代表取締役 中根三恵子

平成の時代だけでも、バブル景気に続く「失われた10年」、そして現在の「世界同時不況」と数限りない逆境がある中、はるか時代を越え、220年もの長きに渡り事業を継続されるということはまさに奇跡。その超長寿企業に、商売とは無縁の生活をしていらした尼崎さんが、嫁がれてから子育てをされながらも店頭立ち、伝統を守りながらも時代にあわせて経営スタイルを革新し、そして次の世代へ受け渡していこうとされている変遷—それは私どもにすれば、まさに企業存続の秘訣—をお聞かせ頂きました。



時代の変化とともに、外商メインでされていた営業を、もっと広く一般の方々にも見て使って頂きたいとお気持ちから、尼崎さんを中心に心齋橋でお店を立ち上げられました。

「尼伊」というお店の器を美しくするのではなく、人という内面を良くしないと店は繁盛しないとおっしゃる尼崎さん、ここにも企業存続の秘訣がありました。

家訓「先縁・重縁・互縁」を守りご縁を大変大事に考えられておられますが、お客様を本当に大切にされないと縁は続きません。物事に迷った時の判断基準として、「まず第一は「正しいか・正しくないか」、それで判断がつかない場合は第二に「好きか・嫌いか」、それでも決められない場合だけ「得か・損か」で判断しなさい」という先代の素晴らしいお言葉を、とつとつと真摯にお話しされる尼崎さんから、まさに先代の教えである人を大切にされる真心がひしひしと伝わってきました。経営スタイルはどんどん変革されながらも、「尼伊」の伝統を心で受け継がれ、そして、その心を次の世代にバトンタッチされていく凛としたお姿に、心温かい感動を覚えました。

(株)ウインクW 代表取締役 脳 律子さんのお話をお聞きして

株式会社興国 取締役 村橋真理子



黒いスーツに黒髪を束ね、壇上に向かわれた脳さん。ヒールが豹柄のお洒落な足元。キラキラとした目で「輝く女性になるためには、笑顔が何より大切です」と、お話が始まりました。

脳さんはレナウンに就職し、社内恋愛、寿退社と、そこまではその当時の女性と大きな違いはありませんでした。違ったのはそこからです。

若干28歳でコンパニオン会社を設立されましたが、コンパニオンが世に知られるようになったのは、大阪万博の頃からで、当時のコンパニオンは、大学出のお嬢様が殆んどだったそうです。ここ10年から20年の間に、コンパニオンという名称が、

世間の至る所で使われ、イメージが違ってきてしまったため、日本パンケツ協会に所属し、名称もコンパニオンからレセプタントに改名なさいました。協会に入る事により、他の団体と差別化し、レセプタントの地位向上に貢献されました。

そのために必要不可欠だったのが、彼女達への教育です。レセプタントとして初心者女性達に、立ち居振る舞いや、気配りを教えるのは大変なお仕事のようなのです。脳さんの教育のポイントは、「人は第一印象で殆んどが決まる。笑顔で相手の目を見て対応する事が何よりも大切」と説得力のあるお言葉でした。容姿や育ちの違う色々な人がいますが「女の子は育て直しが出来る」という言葉を信じて、日々、根気良くご指導なさっているそうです。

脳さんは、第一印象で感じた通りの、素敵な女性でした。

# NOW



大商女性会 編集発行/大阪商工会議所女性会(大阪商工会議所総務広報部内)  
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 TEL:06-6944-6211 FAX:06-6944-6250

Vol. 24 2011年 春号

## 平成23年 大阪府商工会議所女性会連合会 (創立10周年) 総会・記念講演会

(株)Terrace 代表取締役 森田祥子

3月22日、府女連創立10周年の総会と記念講演会がリーガロイヤルホテルにて盛大に開催されました。先日の東日本大震災の大津波に対し、総勢268名の黙祷より始まりました。「こういう時こそ西日本が舵を取り、立て直しを図ろう」尾崎公子名誉会長の熱い言葉に会場が一つになりました。引き続き議事が進行され原案通り承認可決されました。



その後、河内幸枝・マロニー(株)代表取締役社長に記念講演を頂きました。



マロニー(株)の名前は「まるやかに煮える」澱粉麺に由来します。50年前にはなかった食品が今では多くの家庭で愛されるまでとなりました。工業奨励館の一枚のチラシが熱い思いを形にし、マロニーが生まれました。40歳より家業を継がれ、意識改革、IT改革を重ねる事により、売上倍増させている力強さに勇気を頂きました。

「和を重んじ、運を掴みながらうんと働く」  
心に残る講演会となりました。

## 平成23年 新年互礼会

北港運輸(株) 代表取締役 古谷裕子

1月19日(水)正午より、帝国ホテルに於いて大川雅子副会長の司会により開会。まず尾崎公子名誉会長のピアノ伴奏によるお正月の歌、商工会議所女性会の歌を声高らかに合唱した後、開会挨拶として上西美智子会長が、「今年も心一つにして進んでいきたい。新入会員が入会してよかったと思うような会にしたい。」と熱き思いを語られ、新年挨拶として尾崎名誉会長が「卯年の今年、はねうさぎになって、飛躍必勝の年にしよう!」と激励されました。乾杯に際しては佐藤茂雄・大商会頭から「笑いと母性愛で持って、世の男を励まして下さい」とのユーモアあるお言葉を頂き、美味しいシャンパンとともに懐石料理に舌鼓を打ちました。食後は、橋本純子副会長が6名の新入会員の紹介、池上淳子副会長が4名の会員外参加者の紹介をされました。いよいよ初めての企画となるアトラクションの時間となり、乾恵美子企画委員長長の紹介で、総務全員による「花」「この広い野原いっぱい」の合唱をかきぎりに、企画の平松悦子さんによるサックス演奏、組織の貴島清美さんによるサルサダンス、とりに、広報全員による「大阪音頭」「河内おとこ節」で会場を踊りながら練り歩き、華やかなうちに幕を閉じました。佐藤会頭の嬉しいお計らいで、小嶋淳司・大商副会頭から「意志の通じ合いを感じられる会」と謝辞を頂くことができ、私たちによってやりがいのあるアトラクションだったと改めて喜びを分かち合うことができました。尼崎慶子副会長による閉会挨拶でお開きとなりましたが、その後もなごやかな笑い声がいつまでも響き、かけがえのない時間を余韻とともに過ごしました。最後に、年初の大変お忙しい中、会の最後までご一緒いただきました佐藤会頭、小嶋副会頭に心から感謝申し上げます。



### 平成23年度の今後の主な事業予定

平成23年	
5月~7月	【大阪府女性会連合会】理事会
6月3日(金)	【近畿女性会連合会】第23回総会・福井大会
~4日(土)	
6月22日(水)	平成23年度 通常総会&講演会
7月4日(月)	研修講演会
9月~11月	【大阪府女性会連合会】研修・交流会
10月6日(木)	【全国女性会連合会】浜松全国大会
~7日(金)	
10月12日(木)	経営事例発表会
12月2日(金)	視察研修会
~3日(土)	
平成24年	
1月	新年互礼会
2月	経営事例発表会
2月	【近畿女性会連合会】理事会&会長会議
3月	【大阪府女性会連合会】総会&講演会

### ◆編◆集◆後◆記◆

今年の春が、有ったかどうかの実感さえ湧かないほどの、東日本地震の大惨事です。

一日も早く、復興の日を迎えられますことを、心よりお祈り申し上げます。

さて、NOW春号が出来上がりました。広報委員会の編集会議では、限られた紙面を如何に有効に使い、読みやすい記事を皆様にお届けできるか、智恵を出し合いました。でき映えはいかがでしたでしょうか。

筆者の方々には、ご多用中ご寄稿いただきまして、厚くお礼申し上げます。

(広報委員会)

※掲載している役職は、全て開催当時のものです。

## 視察研修会座談会報告

### 「女性が会社経営に携わるにあたって」(有)オフィス・メイ 代表取締役 鈴木美和子

視察研修会として女性会初の座談会が池上淳子副会長(小倉屋(株)代表取締役副社長)の司会・進行のもと行なわれました。登壇メンバーは次の5名のみなさま――

- 建設機械の純正部品卸売業の(株)丸二製作所 竹中史子取締役副社長
- ウェブ制作の企画制作会社の(株)アル・コネクションプロダクツの中西理翔代表取締役
- 情報処理サービス業の(株)アルメディア・ネットワークの堀内智子取締役
- 美容用品の輸出入・国内販売の(株)トリコインダストリーズの村島かつみ取締役会長
- ゴミ貯留機製造販売業の日本クリーンシステム(株)の山野千鶴子代表取締役

創業者の病気や急逝により、ある日突然主婦から社長を継承したり、財務を任された方。総務や経理を通じて社長を補佐する立場の方、起業家、既に息子さんに事業継承をされた方など、それぞれの立場から会社経営に関わる生の声を伺いました。

どの業界にも共通していることは、男性中心の社会にあって、甘えは決して許されないこと。女性ならではの細やかな心配りで社内を盛り立てていたり、時には男性を立て黒子に徹したり。社員を叱咤激励しながら、人を育てることの難しさを感じておられます。しかしお客様から社員にお褒めの言葉を頂戴したときは、何よりも替えがたい喜びを感じています。

リーマンショック以降の不況に対しては、社内生産に切替えてコストダウンを図る山野社長。全社員の雇用を守ることを第一と考え、この時期だからこそ新しい技術の習得や、新規事業に向けた人材育成に注力した堀内取締役。不況を逆手にとって、資格取得や従業員教育に取り組んでいる中西社長。業務内容を改善するため社員の相互理解を図り、顧客サービスのために社内コミュニケーションに時間をかけているという竹中副社長。男性もサロンに来る時代、美容界は比較的不況の影響を受けていないものの理容界はかなり深刻になっており、長時間労働も課題になっているという村島会長。そのほか提案型企業では、攻めの部分と守りの部分と別々に営業提案を図るなど、各者各様の取り組みを行なっていることに、参加者は熱心に耳を傾けていました。

ストレス解消法については、みなさん共通していることは、「よく働き、よく遊べ」がキーワード。ストレスは山のようにあると感じているが、忙しいのは当たり前と考えると楽しくなってきます。そして難問はできるだけその日、その週のうちに解決して、翌週には延ばさないように心がけておられます。また休日はプライベート時間を大切に、大いに楽しみ、ゴルフやカラオケ、美味しいものを食べたり、気が置けない仲間とおしゃべりしたり、それぞれ多様な過ごし方をされています。中には、ビールを密かに飲むことがストレス解消法という方も…。

大商女性会で学んだことは、同じ立場の人が大勢おられるので、相談相手になって下さったり、相談を受けたりして、お友達になれたこと。これは本当に良かったという。そして会えばいつも元気と勇気をもらっていますという頼もしい意見をいただきました。また同期で「チームマドンナ」という同期会をつくり、飲んで、笑って、食事を楽しんで意見交換をしているケースなども披露され、参加者から「年齢制限はあるの？私も入れてもらえる？」といった質問も飛び出しました。



最後に女性会の皆様へのメッセージとして、「どんなに歳をとっても、やる気を持ち続けること。」そして5人の皆様が口を揃えて発言されたことは「仕事を続けていく上で、健康第一。定期的に人間ドックを受けるなど健康管理を忘れないで！」というメッセージをいただきました。元気と勇気をいただいた有意義な90分でした。

上西会長からクロージングのお言葉として、「女性会としてはじめての試みとして座談会を行ないました。黒子に徹して財務を守る方、不況だから良い人材を得る。など、きめ細やかな女性ならではの心配りが感じられました。一步前になると女性は強い。女性だから理不尽なことが時としてあるのではない

かと考えておりましたが、「理不尽なことは無い」とお聞きして、女性を誇りに思うし、前向きにみなさん歩んでおられることが判りました。今後とも仕事に遊びに精進して欲しいものです。私もチームマドンナに入れて欲しいです。」をいただきました。



## 11月5日、6日の視察研修会に参加して

三愛(株) 代表取締役会長 星川智子

秋本番を迎え爽やかな空と心地良い風の中、バスでおかやまファーマーズに到着、季節の花に迎えられ、昼食後澄んだ空のもと広い園内を各自散策。その後、大川雅子(株)コニック代表取締役社長の会社を訪問。大川さん始め幹部の方々のご案内で順次金型製作の工程を見学させて頂きました。日本の高度産業の精密機器の基礎を支える金型を開発され受注から設計出荷迄を一日から二日という最短納期で、お客様からの要望に迅速に対応されながら整理整頓した工場は、やはり5S活動を基本ベースに、次世代の金型へ積極的に取り組みを続けて、グローバルに展開され産業界から無くてはならない企業としての使命をはたしておられると感心しました。又お心遣いを頂き、有難うございました。その後湯郷グランドホテルに到着、5名のメンバーによる座談会「女性が経営に携わるにあたって」とのテーマで池上淳子副会長の司会でスムーズに発言し、それぞれ自分流で経営に携わっている様子を本音で話され、事例発表会を五つ聞かせて頂いた様な実のある座談会でした。引き続き懇親会二次会とカラオケも盛り上がり、最後は河内音頭で締めくくって、楽しい一刻でした。



翌日は山田養蜂場見学後、城下町津山に向かい、江戸時代の両替商の町家や洋学者箕作阮甫旧宅資料館を見学し、衆楽園へと彩り始めた池畔の樹々に別れを惜しんで帰途につきました。最高の天気にも恵まれ皆様のパワーを頂いた研修旅行でした。

## 経営事例発表会

### 《平成22年11月17日(水)11月例会》

#### 貝原会計事務所 所長 貝原富美子さんのお話をお聞きして

(有)パワーエンハンスメント 代表取締役 三根早苗



商業高等学校を卒業後、厚生省に入省され、友人の税理士資格がきっかけで、「私も受けてみよう」と税理士資格を取得されました。20代で税理士事務所を創業されて40年間企業の税務、経営コンサルティングに関わってこられました。創業当初のお客様は年齢も所得も高い方がほとんどでしたが、税理士である自分に視線を合わせて話を聞かれる様子に、経営者の学ぶ姿勢を教わったとのこと。現在の厳しい時代を生き抜くために経営者には次の二つの要素が必要と教えて頂きました。

1. 決断は早く
2. いろんな方に相談する。

女性経営者は、元来防衛本能を持っているため会社をつぶさない事が多く、優しく人を育てるのが上手との言葉に参加者の多くが納得しました。また全国女性税理士連盟では会長をはじめとした要職を務められ、女性の視点から配偶者の相続分を3分の1から2分の1に引き上げるといった意見書作成にも取り組みられ税制改革に繋がられています。

#### (有)オフィス・メイ 代表取締役 鈴木美和子さんのお話をお聞きして

(株)エヌ・ディー・シー 代表取締役 藤本伸子

創業して18年。今があるのは「1枚の挨拶状から」です。夫の転勤で大阪へ来た時、目の当たりにした再就職の難しさと、もともとしていたPRの仕事に戻りたくなったことが起業のきっかけでした。「同業に挨拶状を出すなんて？」と思いましたが、実際に起業時に挨拶状を出したことにより同業他社から大きな仕事を回してもらうことができました。PRの仕事は、商品の裏に隠れたそれに関わる人たちの人生模様や心の葛藤といったStoryを見つけ出すことです。良いところはアピールしたもん勝ち！

プレス関係者に出すニュースリリースは“ラブレター(=挨拶状)”「自分たちの気持ちを入れながら書くこと成功しますよ。」とぎすまされた感性の持ち主、鈴木さんからのアドバイスです。



目標は常に高く持つ！そしてDreams can do! Reality can do! <思い描くことができれば、それは実現できる>(NASA)。